



Inzai Gikai Guide Book

議会だより

今回の定例会

3月

6月

9月

12月



小さなちから、 大きなつながり

(市内私立保育園の園児たち)

注目Topics *

令和6年度補正予算の審査(P2~P3)

一般質問の答弁(P5~P14)

市民の声 生まれ育った印西市(P24)

いんざい *議会だより*



目次

- P 2 令和6年12月定例会
- P 3 補正予算の審査
予算審査常任委員会
- P 4～ 一般質問
個人質問 19人
- P 14 陳情
- P 15～ 各常任委員会の審査
建設経済常任委員会
総務企画常任委員会
文教福祉常任委員会
- P 18 議案と審議結果一覧
- P 19～ 委員会視察報告
- P 22～ 議員研修会報告
討論
正副議長の動向
行政視察受け入れ
編集後記
- P 24 市民の声
次回定例会のお知らせ

12月定例会

12月定例会は、11月29日から12月19日までの21日間、開催されました。
市長提出案件は、議案43件、承認1件、また、委員会の提出案件は発委案が2件で、それぞれ慎重な審議が行われました。
審議結果は、18ページに掲載しています。

令和6年度補正予算

予算審査 常任委員会

12月9日に委員10人出席のもと審査を行い、すべて原案のとおり可決しました。

ここでは主な質疑を要約して掲載します。

令和6年度補正予算〈予算審査常任委員会〉

歳入歳出予算の補正	一般会計補正予算(第7号)
補正前の額	536億8,538万3千円
補正額	9億5,297万円
補正後の額	546億3,835万3千円

歳入歳出予算の補正	国民健康保険特別会計 補正予算(第2号)
補正前の額	98億8,431万5千円
補正額	527万7千円
補正後の額	98億8,959万2千円

一般会計補正予算(第7号)

副市長2人制に向けて
問 庁舎管理に要する経費55万9千円とは何か。
答 副市長2人制に備え副市長室の整備をする。



現市長応接室を副市長室に改修

またも増額となった税金
問 固定資産税、都市計画税の増額の内容は何か。
答 市税8億9575万1千円のうち、固定資産税が8億6918万4千円、都市計画税が2656万7千円。



障害者自立支援の利用者増
問 障害者自立支援給付事業2億2110万6千円の増額理由は何か。
答 障がい福祉サービス給付費が2億2097万3千円、審査支払手数料として13万3千円の増額である。それぞれ利用者増が見込まれるため。

保育士等の給与アップ
問 民間保育園の保育委託に関する経費1億2300万円の増額理由は何か。
答 市から支払う施設型給付費等の不足見込みを補うため。令和5年12月の人事院勧告に伴う国家公務員給与見直しが必要な要因である。

美しい公園をもちたい
問 公園管理業務委託の債務負担行為限度額5億1907万円の内容は何か。
答 市内191カ所の公園等を12ブロックに区分し、公園施設の保守点検、清掃、草刈り、樹木剪定等を行うもの。令和5年度と6年度分を比較し4700万円ほど増額した。



学校給食も食材費値上げ
問 学校給食費2987万5千円の増額理由は何か。
答 食材価格の上昇に伴うものの。1食当たり小学校で21円、中学校で28円の増額となる。



草刈り後の松山下公園ロータリー

国民健康保険特別会計補正 予算(第2号)

問 葬祭費の増額理由は何か。
答 例年、下期の10月から3月は件数が増える傾向があるため、決算見込みを135件675万円とし不足分40万円を増額補正した。





我が市政を問う

一般質問

議員は、市民の代表として印西市の市政全般について幅広く質問することができます。これに対し市は、今後の事業計画や現状を説明し、議論を深めていきます。このやり取りは、市民の声を市政に届け、より良い印西市を作るためにとても重要なことです。

令和6年第4回定例会では、12月2日から12月6日に個人質問が行われ、市政全般に対して活発な議論が展開されました。

ここではその一部を掲載いたします。

この掲載記事は、各議員本人が作成したものです。

個人質問

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 大野 忠寄 P 5 | 11. 小川 利彦 P 10 |
| 2. 増田 葉子 P 5 | 12. 鈴木 博美 P 10 |
| 3. 加藤 亮二 P 6 | 13. 山田 喜代子 P 11 |
| 4. 近藤 瑞枝 P 6 | 14. 津田 憲吾 P 11 |
| 5. 板橋 睦 P 7 | 15. 大崎 亜希 P 12 |
| 6. 林 勝利 P 7 | 16. 軍司 俊紀 P 12 |
| 7. 稲葉 健 P 8 | 17. 金丸 和史 P 13 |
| 8. 藤江 研一 P 8 | 18. 岩崎 成子 P 13 |
| 9. 松谷 知美 P 9 | 19. 都築 真理子 P 14 |
| 10. 松尾 榮子 P 9 | |

問 各種犯罪の被害状況は

答 犯罪件数は増加傾向にある

大野 忠寄 議員



質問 防犯対策の取組みは。
市民部長 防犯対策は、青色回転灯装着車パトロール、電話詐欺対策機器貸与事業、駅前防犯カメラ設置、自治会等が設置する防犯カメラへの補助金交付事業である。また、街頭啓発、防犯講話、ホームページ等に犯罪発生状況を掲載している。

再質問 防犯カメラ設置の効果について伺う。

答弁 市内の犯罪等の未然防止を図るために設置する防犯カメラは「撮影されたくない」と考えている犯罪者に対して、抑止効果があると認識。

再質問 闇バイトによる強盗犯罪の多発化により、当市において防犯カメラの増設の考えがあるか伺う。

答弁 防犯カメラは、市および自治会等において設置しているが、増設することについて



市民の安心・安全を見守る防犯カメラ

では調査・検討する。また、カメラ付き防犯灯の設置については、設置効果が不明なため、同様に調査・検討。

再質問 「電話詐欺」被害防止対策の留守番電話の効果は。

答弁 会話を録音されたくない犯罪者に対して、抑止効果があると認識している。

「電話詐欺」発生件数は減少傾向であるが、いまだ予断を許さない状況のため、印西警察署、印西市役所および、地域住民の皆様が一体となって取り組むために、印西警察署長と「電話de詐欺撲滅宣言」を行った。

問 ゼロカーボンシティ宣言その後は

答 チャレンジプランを策定している

増田 葉子 議員



質問 令和6年5月のゼロカーボンシティ宣言の目玉として公共施設のZEB化に取り組んではどうか。ZEBとは、Net Zero Energy Buildingの略称で、省エネとソーラー発電等の創エネによりカーボンニュートラルを目指す取り組みだ。まずは行政活動の省エネに本腰を入れてはどうか。
市長 電力を大量に消費するデータセンターを有する当市の状況を踏まえ、市民等のアイデアを入れ、「いんざい・カーボンニュートラル・チャレンジ2050」を策定

している。また、事業所としての取り組みも見直したい。
再質問 宣言は遅かったが、どこよりも実効性のある取り組みをしてほしい。公共施設の省エネは、主に照明のLED化と断熱で、LED化はすでに大規模改修の際には実施されてきたが、断熱を意図した改修はまだ行われていない。市長は「学校体育館の空調導入」を公約している。災害級の猛暑の中、空調をつけるだけでは、エネルギーの無駄遣いになる。空調とあわせて必ず断熱工事を実行してほしい。

答弁 公共施設のZEB化は重要な施策の一つと考えるので、印西市カーボンニュートラル推進本部や各課等の環境推進主任で構成する作業部会において横断的にしっかり検討していく。



屋上の断熱工事 (文部科学省「学校施設ZEB化の手引き」より)



録画中継はこちらから



問 バスルート再編の進捗状況は

答 新ルート設置などを協議している

加藤 亮一 議員



質問 令和7年度実施予定のふれあいバス再編について、市民の意見を収集するパブリックコメントを令和6年秋頃に行う予定とされていたが、実施されていないのはなぜか。

企画財政部長 新規ルートや増便によって、民間路線バスとの重複区間において、運賃の違いによる競合等の影響が生じることから、運行事業者との協議に時間を要しており、ようやく素案が整いつつある。令和7年2月から3月にかけて実施できるよう進めている。

再質問 スケジュールが変更されたようだが、今後は遅延しないよう実施できるのか。

答弁 パブリックコメントの実施については、大幅な遅れが生じないよう、関係機関との協議を進めていく。

再質問 バスルート変更や増便について、現時点において

具体的にどのような再編が検討されているのか。

答弁 印西牧の原駅圏の医療施設へのアクセス改善を図るため、ルートの新設、中ルートの民間路線バスとの重複区間解消と併せ、大森、古新田地区へのルート変更、その他、速達性の向上を図るため、南ルート及び西ルートにおける一部ルート変更などを考えている。具体的な運行ルートおよびダイヤなどについては、今後、印西市地域公共交通会議に諮り決定していく。



問 長期休業中の学童クラブの昼食は

答 各学童クラブ運営事業者が対応

板橋 睦 議員



質問1 学童クラブの春、夏、冬休み中の利用状況について。

健康子ども部長 公立・民間の登録者数は、令和5年の冬休みが1704人、令和6年の春休みが1993人、令和6年の夏休みが2020人。

再質問 各施設の昼食の提供状況は。

答弁 施設において手配しているのは27施設、併設している保育所等により調理し提供しているのは5施設、学童クラブの保護者会により手配しているのは2施設、各自が持参しているのは3施設である。



印西市立大森学童クラブ

再質問 昼食の手配については様々であるが、これまで保護者からの要望はなかったのか。

答弁 昼食を手配している保護者会や、各自持参している保護者から、未対応の施設にも手配できるようにしてほしいとの意見があった。

保護者からの要望に配慮されるよう、指定管理者と検討していきたい。

質問2 松山下公園アクセス道路について。

都市建設部長 令和6年度は民地境界を確定させるための資料調査および路線測量を実施している。

再質問 令和7年度以降の予定は。

答弁 用地測量、道路予備設計、道路詳細設計、橋梁予備設計、橋梁詳細設計、用地買収を行い、工事に着手予定。

問 生理用品の設置はトイレ個室に

答 既に27校中20校が個室に設置済み

近藤 瑞枝 議員



質問1 市内全校の女子トイレに生理用品が設置されているが、個室に設置は3校のみであった。生理用品はトイレトーパーと同様、個室内に設置するべきではないか。



滝野中学校 生理用品が設置された女子トイレ個室内の壁

質問2 令和6年10月27日執行の衆議院議員選挙における投票状況はどうだったか。

選挙管理委員会事務局長 投票率は55・33%であった。

再質問 不特定多数の人前で自身の氏名を明かされることを嫌う人もいる。プライバシーに配慮してより投票しやすくするため、投票所において氏名を読み上げない本人確認に移行する考えはないか。

答弁 令和7年3月16日執行の千葉県知事選挙においては名前を読み上げない方法による本人確認の実施に向け、準備を進めている。

再質問 もっと効果的な路面表示方法やデザインに改善できないか。

都市建設部長 工夫し検討する。

問 習い事学習塾代クーポンについて

答 検討していく

林 勝利 議員



質問1 習い事・学習塾の費用補助に利用できるクーポンの導入について。

健康子ども部長 習い事や学習塾に利用できるクーポン券の導入に関しては、子どもの学習支援事業との関連性を踏まえ引き続き先進自治体の事例を参考に検討していく。

質問2 小中学校・高等学校の入学準備費用について支援金を給付する考えはないか。

健康子ども部長 子育て世帯への支援については、令和6年9月から実施している学校給食費の無償化や、10月の制度改正に伴う児童手当の拡充により、特定の時期や状況等



学習する子ども

に限定されない持続的な支援の提供が可能となったと考える。これらの施策により、子育て世帯の経済的負担が安定的に軽減されることを見込まれるため、入学準備費用の支給については、子育て施策を総合的に検討し判断したいと考えている。

質問3 戸神川防災調整池のサギ類によるフン害と騒音被害について、県の対策はどのようなものか。

環境経済部長 千葉県印旛土木事務所によると被害の最も著しい戸建て住宅およびマンションに隣接している箇所において200本を超える樹木の伐採などを実施したとのこと。今後も引き続き、生息調査などにより対策の効果や影響を確認しつつ地元自治会や専門家の意見を聞きながら対策を進めていく方針である。

問 市制施行30周年記念イベントは 今後、検討していく

稲葉 健 議員



質問1 令和8年度に印西市は市制施行30周年を迎えるが記念イベントを行う予定はあるのか。

企画財政部長 これまで実施した各種記念イベントの状況を踏まえ、今後、検討していきたいと考えている。

質問2 市では「こども施策への意見反映」をどのように捉え施策を行っているのか。

市長 こどもの視点に立った政策が具体的に展開されているためにも必要と認識している。「(仮称)印西市こども



市制施行20周年記念事業
スマイルマラソン

計画」の策定にあたり、施策の当事者である「こども」の意見を伺うため、公募で集まった19名の小中学生により「印西市こどもワークショップ」を開催した。

質問3 六軒蔵島神社の祭礼、大森鳥見神社の祭礼、竹袋稲荷神社の祭礼など、市内には古くから行われている伝統行事である神社の祭礼が受け継がれている。祭礼の運営は、大変苦慮していると聞いています。市として何か支援はできないか。

教育部長 これらは、郷土愛の醸成につながる行事であると考えている。他地区でどのような支援をしているか、調査していく。

質問4 図書館業務の充実のため、組織を独立させては。
教育部長 今後、情報収集に努めていく。

問 ペット同行避難についての周知を 答 手引きの周知に努める

松谷 知美 議員



質問 近年、自然災害が頻発する中、大きな災害が起きる前に、ペットと共に安全に避難するための準備と理解が行政および市民の双方において必要不可欠であると感じている。そこで状況について伺う。

市長 「ペットとの避難における避難所運営手引き」を令和3年4月に作成し周知に努めており、本年、木刈中学校で開催した市総合防災訓練の中で、ペット同行避難訓練を初めて実施した。

再質問 訓練の実績や避難訓練でのアンケート結果も踏ま



えた現在の課題について伺う。

環境経済部長 ペットを災害時にどうするかを日頃から考えて備える意識が低いこと、「ペットとの避難における避難所運営手引き」を知っている方が少なかったことが、課題と考えている。

再質問 ペット登録票の周知、ペット同行避難ができることの周知についてどのような進めていくか。

答弁 まずはホームページに掲載したペット飼育の候補場所を知っていただくとともに、「ペットの避難における避難所運営手引き」の周知に努めていく。

再質問 防災メールや防災LINE等でペット避難についての呼びかけはできないか。

答弁 災害時のペット飼育場所の開設情報の発信については、今後防災部局と協議する。

問 地震と豪雨の複合災害への対応は 答 地域防災計画や組織体制を強化

藤江 研一 議員



質問1 地震と豪雨の複合災害への対応は。

市長 能登地方のような災害は当市でも十分起こり得ると認識。複合的災害の発生も視野に地域防災計画や組織体制の強化、見直しを進める。

再質問 段ボールベッドの備蓄・活用はどうか。

総務部長 市としても一定量の備蓄は必要で、令和7年度当初予算計上に向け調整中。

再質問 畳の無償供給協定は締結しているのか。

答弁 災害時に実績のある団体と災害協定を締結している。



印西市総合防災訓練の段ボール
ベッド展示状況(木刈中学校)

再質問 当市のスフィア基準への今後の対応はどうか。

答弁 今後の国等の動向に注視しつつ、進めていきたい。

質問2 小中学校体育館へのエアコン設置促進を伺う。

教育部長 早期実現に向けたスケジュールなどを検討し、取り組んでいきたい。

質問3 低所得世帯への給付金で住民税非課税世帯×3万円の給付予定額は。

福祉部長 7千世帯で2億1千万円と見込まれる。

再質問 低所得の子育て世帯の子どもの人数及び1人2万円とした給付加算額は。

答弁 1200人、2400万円と見込まれる。

再質問 重点支援地方交付金の推奨事業への充当事業は。

企画財政部長 8つの推奨事業メニューが示されたので検討したい。

問 秩序ある開発で魅力的まちづくり 答 無秩序な開発の防止に努めていく

松尾 榮子 議員



質問1 地域の秩序ある開発について。市街化調整区域内で連たん制度による開発可能区域はおおよそどれだけか。
都市建設部長 約1770ヘクタールである。

再質問 印旛日本医大駅周辺の土地区画整理事業区域の17・7倍にも当たる土地が、今後も無秩序に開発される懸念があるが、どう考えるか。

答弁 都市計画法の技術基準や市で強化している基準に基づき開発指導を行い、無秩序な開発の防止に努めている。

再質問 多くの開発地区では



小規模開発地に設けられた
児童公園

地区ごとに小さな児童公園があるだけで、地区全体を見渡した大きな公園はない。また10軒、20軒単位の開発地区が並び、集会所などもできない状況だ。個別の開発にあたっては、各事業者と地区全体を考えた事前協議をしっかりと行い、魅力あるまちづくりを進めるべきではないか。

市長 ゆとりある居住環境と周辺地域との調和に配慮していくため、情報共有を図り適切に対応していきたい。

質問2 広報紙の全戸配布について。市民が愛着を持つまちづくりには、全市民に市の基本情報が行き渡っていることが重要。広報紙の配布数は市内全戸の半分以下。配布方法について検討する考えは。
市長 改善点はある。コストや費用対効果を研究し、市に合った方法を検討していく。

問 市道の維持管理状況は

答 必要に応じて舗装を実施する

小川 利彦 議員



質問1 主要地方道鎌ヶ谷本
桒線バイパスに接続している
生活道路の現状を把握してい
るか。

都市建設部長 舗装のひび割
れや路面の凹凸などを確認し、
令和6年度中に補修する。



改修工事が見込まれる市道

市長 地域の声を行政運営に
反映させることが重要である。
再質問 行政組織の横串の運
営は具体的にどのような事か。

答弁 複数の部にまたがる事
項への対応を機動的に各部連
携して進められる体制の構築
も重要と考え柔軟に対応する。

質問3 市長の権限に属する
事務の補助執行とは具体的に
何か伺う。

都市建設部長 教育委員会に
て事務の補助執行を行い、使
用許可申請書の受理、使用許
可書の交付、使用料の徴収、
還付および減免、監督処分だ。

再質問 利用者からの還付申
請に対する事務処理はどのよ
うな方法なのか。

答弁 還付金の輸送や事務手
続きの効率化、還付金申請者
の負担等を考慮し、指定口座
に振り込みして、現金での還
付は行わないものだ。

問 横断歩道の白線の塗り直しを

答 各種パトロールと連携する

山田 喜代子 議員



質問1 横断歩道の白線が消
えているため歩行者、ドライ
バーにとっても危険だ。早急
に現状を把握し改善すべきだ。

市民部長 横断歩道の管理は
警察が行っており市としては
把握していない。

再質問 市が積極的に把握す
る手段を検討するべきだ。

答弁 各種パトロールと連携
し把握に努める。



横断歩道の消えた通学路

質問2 補聴器購入費用助成
額を2万円から5万円にする
考えはないか。購入した人の

質問3 駅のエスカレーター
で片側に並び右の片側を歩く
ことは、高齢者や障がい者に
とって危険だ。どう改善を
図る考えか。

企画財政部長 駅の安全利用
の観点から北総鉄道と情報共
有し、連携を図りながら啓発
活動に協力する。

再質問 市として独自に取り
組む考えはないか。

答弁 広報いんざいやホーム
ページの活用などの取り組み
を検討する。

問 ペット同行避難のフォロー検討は

答 ペット登録票の見直し検討をする

鈴木 博美 議員



質問1 市総合防災訓練ペッ
ト同行避難に関するブース参
加者からの困りごとの声は。

環境経済部長 臆病な犬な
で避難所で過ごせるか不安、
ペットを連れて避難所に行っ
ていいものか悩むなど多数あ
り。

再質問 実際にペットを同行
させる避難訓練の実施は。

答弁 関係機関と調整し慎重
に検討していく。

再質問 ペット同行避難のた
めに様々な情報記載の準備が
必要だが、フォーマットを市
が作成しフォローする考えは。



ペットとの災害時避難用の準備品

答弁 ペットとの避難におけ
る避難所運営手引きの見直し
に合わせ、ペット登録票の見
直しを検討している。

質問2 買い物弱者への取り
組みは。

福祉部長 11月に市民アンケ
ートを実施。12月中旬調査報
告書完成ののち委員会や地域
懇談会で意見を伺い対策検討
を進める。

再質問 対策実施までのスケ
ジュールは。

答弁 令和6年度中に地域に
出向き生の声を伺い課題を把
握。第5次計画策定作業の中
で買い物弱者への施策を検討
し取り組む。

質問3 事件があった別所谷
津公園等に防犯カメラ付き自
動販売機を設置できないか。
市民部長 市内に多数公園が
設置されており、他市の状況
を参考とし調査研究を進める。

問 公共施設における多言語対応は

答 多様なツールを活用して対応

津田 憲吾 議員



質問 外国人居住者数につい
て伺う。

市長 印西市内における外国
人居住者数は令和6年10月現
在、71カ国、3397人であ
る。

再質問 外国人居住者数の推
移はどうか。

企画財政部長 令和5年10月
末現在で、2990人と年々、
増加傾向にある。この10年で
約3倍に増加している。

再質問 英語を話せる人材を
窓口配置する計画はないの
か。

総務部長 現時点においては
計画はない。外国人居住者数
の増加に伴い、窓口に来られ
るお客様の言語も多様化して
いることから、電話通訳支援
事業や映像通訳サービスなど
のツールを活用していく。

再質問 市役所内におけるサ
イン(看板)類の英語表記の

状況について伺う。

答弁 現在、市役所本庁舎内
のサイン類に英語表記はない。
再質問 英語表記をしたフロ
アマップの設置の考えについ
てはないのか。

答弁 現在、フロアマップは
市役所ロビーとホームページ
で案内しているが、市役所ロ
ビーについては、次回表示内
容の修正の際、またホーム
ページについては早急に表記
して対応する。



市役所本庁舎内のサイン(看板)

問 送迎保育ステーションの詳細は

答 令和8年4月の開設を目指す

大崎 亜希 議員



質問1 送迎保育ステーションの設置は、子育てがしやすい町の象徴的な取り組みと言える。送迎保育ステーションの事業の詳細はどうか。

健康子ども部長 千葉ニュー

タウン中央駅圏でのマンショ

再質問 市内のどのエリアに保育ステーションの設置を考



先生と手遊びを楽しむ子どもたち

答弁 印西牧の原駅および千葉ニュータウン中央駅への設置について、検討しているところだ。

再質問 送迎保育ステーションの対象年齢は、何歳からか

答弁 多くの自治体では、3

再質問2 大森図書館では、千葉県内でも珍しい、複製絵画の貸し出しを行っている。そ

教育部長 96点の所蔵があり、

再質問 貸し出しの多い複製

答弁 利用の多い資料名は、

モネの「睡蓮」やルノワールの「ピアノに向かう二人の若い娘」である。

問 終活に関する届け出は何種類か

答 約50種類の手続が必要

金丸 和史 議員



質問1 短期間に約50種類の手続が必要とされるため、できる限り遺族の負担を軽減するべきだ。葬祭の給付に関する簡素化は図れないか。

市民部長 国民健康保険と後

再質問 葬祭事業者について

福祉部長 葬祭事業者の案内

「わたしノート」の中で、葬儀のことに



印西版エンディングノート

質問2 ライフイベントである結婚、妊娠、出産についてもきめ細かな案内や届け出の簡素化を図っていくべきでは

健康子ども部長 妊娠期およ

再質問 届け出を簡素化、ワ

市民部長 届出人および証人

再質問 届け出を簡素化、ワ

市民部長 「書かない窓口」

総務部長 「書かない窓口」

の先進事例や「おくやみ窓口」設置等により強化したい。

問 ネットいじめ対策の取り組みは

答 連携し予防措置をとっている

軍司 俊紀 議員



質問 GIGAスクール構想と市の現状について、市はネットいじめ対策にはどのような取り組みをしているのか。

教育長 学校・市教委、家庭、

再質問 学校全体で、端末利

答弁 貸し出しの際に教育委

再質問 相談窓口の設置とは

答弁 ネットいじめ関連だけ

再質問 相談窓口の設置とは

ではなく、心の悩みなどを相談できる窓口として、各学校では担当職員を周知し、タブ



学校における情報モラル教育の推進

レットから相談の希望を伝えられるようにしている。

再質問 情報モラル教育はど

答弁 日常のICTを活用し

再質問 AIを利用した監視

答弁 技術的な精度向上と共

慎重に判断したい。

問 集会施設整備事業の見直しは

答 補助限度額や対象を検討している

岩崎 成子 議員



質問1 集会所の新設に対する対象や補助金は。

市民部長 本体工事や外構工

質問2 集会所の改築で現在、

市民部長 改築を考えている

再質問 物価高騰などにより、

市民部長 既設集会施設本体

再質問 補助額を上げてほしい、

空調設備の修繕についても対象としてほしいとの声があること、補助限度額や対象について検討している。



地域活動の拠点となっている集会所

問 子どもたちのため合同説明会を

答 他市での事例を確認し検討する

都築 真理子 議員



むかひう。

質問1 障害福祉に関しては、年齢ごとにサービスが分かれており、説明会の開催だけではなく継続的な支援が重要である。

医療的ケアの必要な障害のある人が自立した日常生活や社会生活を営むことのできるよう、生活介護事務所を充足すべきだと思うが、本市の現状の認識を伺う。

福祉部長 市内には医療的ケアへの対応が可能な生活介護事業所がないため、他市の事業所を利用しての状況。医療的ケアが必要な障がいの方が適切なサービスを受けられるように支援することは、市としても重要であると認識している。

再質問 医療的ケアを必要とする方を受け入れる事ができる生活介護事業所を増やすため具体的にどのように取り組

答 現在、医療的ケアへの対応が可能な生活介護、児童発達支援、放課後等デイサービスの多機能型施設を令和7年4月の開所に向け民間事業者において整備を進めている。

再質問 児童発達支援・放課後等デイサービス事業所の合同説明会を本市でも開催できないか伺う。

答 市内の事業所それぞれの特徴を知る機会があることは有用であることから他市での開催事例を確認し検討する。



陳情

第6-7号

臓器移植に関わる不正取引、非人道性が疑われる国への渡航移植等を防止するための法整備等を求める意見書提出の陳情

（議員配付）

第6-8号

政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情書

（議員配付）



表紙の写真

0歳から3歳の子も達が初めてのお餅つきを体験しました。「ペタン、ペタン」の掛け声に合わせて、一生懸命お餅をつきました。初めて持つ杵に少し戸惑う子も、お餅をつき始めると力強い表情に変わっていました。お餅つきを通じて、子どもたちは日本の伝統文化に触れ、新しい学びや発見を楽しめたようです。文化を次世代へ伝える大切さを改めて感じたひとときでした。



松山下公園総合体育館

天井等改修工事請負契約の締結

【議案第42号 工事請負契約の締結】

【内容】松山下公園総合体育館天井等改修工事のための工事請負契約を宮原建工株式会社と2億3873万800円で締結。工期は令和7年8月29日まで。

問 改修工事の詳細は。

答 建築基準法施行令の改正に伴い、特定天井が定義され、既存不適格の指摘を受けていることから、天井の質量をメインアリーナ、サブアリーナともに現在の1平方メートル当たり4・8キログラムの状態から2キログラム以下となる部材に更新する工事を行い、特定天井を解消する。また、天井の改修に当たっては、足場を設置しての高

問 軽量の天井にするとのことだが、近年、天井の改修に関して、このシステムが使われているのか。

答 所作業となることから、照明設備の交換を同時に行うことができるため、現在のメタルハライドランプ照明器具をLED照明に交換するほか、空気調和設備、音響設備、火災報知設備なども更新する。

問 特定天井を解消するための工法検討業務を委託して、今回の軽量システム天井工法が最適であると判断したもの。

答 令和5年度のアリーナ、サブアリーナの利用実績は、メインアリーナの利用は、1541件で、



松山下公園総合体育館の吊り天井

延べ利用者数が5万1520人、サブアリーナの利用は1137件で、延べ利用者数は3万751人である。

問 施設利用者への周知は。

答 市のホームページ、公共施設予約システムや「広報いんざい」への掲載、総合体育館内に施設休止のお知らせを掲示する。

各常任委員会の審査

印西市議会では、すべての議案を委員会に付託し審査することを原則としています。各委員会に付託された議案と審査内容の一部を要約して掲載します。

建設経済常任委員会

環境経済部・都市建設部・上下水道部・農業委員会を所管



文教福祉常任委員会

福祉部・健康子ども部・教育委員会を所管

問 大森小は築何年経過か。大規模改修は過去何回か。

答 普通教育棟が昭和54年で、築45年。管理特別教育棟が平成16年、築20年である。改修歴は普通教育棟が平成11年に耐震補修、平成27年エアコン、平成29年にトイレ改修工事を行った。

問 本件は公告が8月5日、入札書類提出期限が2週間以内で、お盆の時期に重なっている。なぜか。

答 今回の発注時期は、設計等完了して、8月の公告となったものである。

問 令和7年度からGIGAスクール構想第1期の計画に基づき購入であり、第2期購入後入れ替える。

答 今回はGIGAスクールの構想第1期の計画に基づき購入であり、第2期購入後入れ替える。

問 令和7年度からGIGAスクール構想第2期に入るが、今回取得パソコンとの関係は。

答 令和7年度からGIGAスクール構想第2期に入るが、今回取得パソコンとの関係は。

学童クラブ指定管理者を再指定

内野小等の



印西市立内野学童クラブ

問 指定管理者の指定（印西市立木下学童クラブ、大森学童クラブ）

答 そのとおりであり、まず同じ学童内で対応し、次にグループの学童クラブの配置の中で調整する。

問 市が学童クラブを現地調査する頻度は。

答 現地調査は苦情等があればその都度伺い、また、事故等が発生した場合にもその都度伺い適宜実施している。

問 市が学童クラブを現地調査する頻度は。

答 現地調査は苦情等があればその都度伺い、また、事故等が発生した場合にもその都度伺い適宜実施している。

番号	件名	結果
議案第11号	工事請負契約の締結（大森小学校大規模改修工事）	可決
議案第12号	財産の取得（小中学校教育用パソコン等）	可決
議案第13号	財産の取得（小中学校机椅子）	可決
議案第40号	指定管理者の指定（印西市立木下学童クラブ、大森学童クラブ）	可決
議案第41号	指定管理者の指定（印西市立原山学童クラブ、高花学童クラブ、内野学童クラブ、内野第2学童クラブ）	可決



総務企画常任委員会

総務部・企画財政部・市民部・会計課・選挙管理委員会・監査委員を所管



副市長2人制が予定されている印西市役所

国民健康保険税条例の改正

議案第7号 印西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

内容 国保事業を安定的に運営していくため、国民健康保険税を構成する基礎課税額、

答 令和6年度の課税状況で計算した場合、医療増収が見込まれる金額について、軽減分も含めて伺う。

問 令和6年度の課税状況で計算した場合、医療増収が見込まれる金額について、軽減分も含めて伺う。

答 令和6年度の課税状況で計算した場合、医療増収が見込まれる金額について、軽減分も含めて伺う。

答 各部に横串を通す役割というのが目的である。

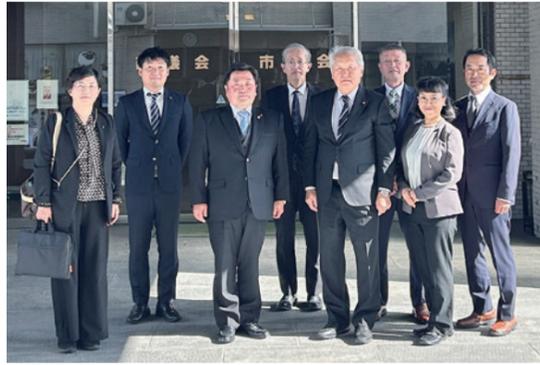
問 各部に横串を通す役割というのが目的である。

答 各部に横串を通す役割というのが目的である。

番号	件名	結果
議案第1号	印西市男女共同参画センターの設置及び管理に関する条例の制定	可決
議案第2号	印西市副市長定数条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第3号	印西市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第4号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第5号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第6号	印西市税条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第7号	印西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第10号	工事請負契約の締結（本荘ファミリア館保全改修工事）	可決
議案第14号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議	可決
議案第15～39号	指定管理者の指定（市民活動支援センター、青年館、集会所、構造改善センター、自転車駐車場）	可決



総務企画常任委員会視察報告



令和6年11月11日から13日の3日間、兵庫県明石市、大阪府茨木市、大阪府池田市を視察しました。

明石市
「新庁舎整備に向けた取り組み」について、印西市が現在抱えている課題に対して参考になる内容であった。特に、

茨木市
茨木市の市民会館跡地エリアを活用した「文化・子育て複合施設『おにクル』オープンまでの市民参加の取り組み」を研修し、印西市における公共施設総合管理計画を進める上でも、単に「箱物」にしない、市民がふらっと足を運びたくなるような施設づくりの手法は、参考となる貴重な情報を得る機会となった。



池田市
池田市が実施している採用・人材育成施策や人事評価制度の取り組みが参考となる要素を多く含んでおり、多部署経験による人材育成と専門性の両立を図るためのローテーション人事における課題意識と自己申告制度の活用、男



女問わず育児休業後の復帰を支援する取り組みやキャリア形成を支援するセミナーなどの女性職員のキャリア支援策、そして弾力運用や業務見直しを通じた効率的な職場環境の実現に関する施策が印象的であり、今後の印西市の人材育成における提言や議論に積極的に活かしていきたい。

「新庁舎整備に向けた取り組み」や「人事評価制度」等について研修

令和6年第4回定例会 議案と審議結果一覧

全会一致議案一覧

番号	件名	番号	件名
〈議案〉（市長提出議案）			
承認第1号	専決処分の承認を求めること	議案第19号	指定管理者の指定(小林新田青年館)
議案第1号	印西市男女共同参画センターの設置及び管理に関する条例の制定	議案第20号	指定管理者の指定(宮内青年館)
議案第4号	特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定	議案第21号	指定管理者の指定(柏木台青年館)
議案第5号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	議案第22号	指定管理者の指定(寺台青年館)
議案第6号	印西市税条例の一部を改正する条例の制定	議案第23号	指定管理者の指定(平賀学園台集会所)
議案第8号	令和6年度印西市一般会計補正予算(第7号)	議案第24号	指定管理者の指定(吉高台集会所)
議案第9号	令和6年度印西市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	議案第25号	指定管理者の指定(若萩三丁目集会所)
議案第10号	工事請負契約の締結(本埜ファミリア館保全改修工事)	議案第26号	指定管理者の指定(瀬戸地区構造改善センター)
議案第14号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議	議案第27号	指定管理者の指定(仲井地区構造改善センター)
議案第15号	指定管理者の指定(印西市市民活動支援センター)	議案第28号	指定管理者の指定(宮後地区構造改善センター)
議案第16号	指定管理者の指定(多々羅田青年館)	議案第29号	指定管理者の指定(平賀地区構造改善センター)
議案第17号	指定管理者の指定(宗甫青年館)	議案第30号	指定管理者の指定(吉高地区構造改善センター)
議案第18号	指定管理者の指定(結縁寺青年館)	議案第31号	指定管理者の指定(萩原地区構造改善センター)
		議案第32号	指定管理者の指定(松虫地区構造改善センター)
		議案第33号	指定管理者の指定(岩戸地区構造改善センター)
		議案第34号	指定管理者の指定(師戸地区構造改善センター)
		議案第35号	指定管理者の指定(鎌刈地区構造改善センター)
		議案第36号	指定管理者の指定(大廻地区構造改善センター)
		議案第37号	指定管理者の指定(造谷地区構造改善センター)
		議案第38号	指定管理者の指定(吉田地区構造改善センター)
		議案第39号	指定管理者の指定(自転車駐車場(木下駅北口、小林駅南口、千葉ニュータウン中央駅北口、南口、印西牧の原駅北口、南口))

番号	件名	議決結果	海老原	米井	山田	板橋	金丸	軍司	松尾	増田	近藤	岩崎	櫻井	小川	稲葉	藤江	松谷	林	都築	津田	鈴木	加藤	大野	大崎	
〈議案〉（市長提出議案）																									
議案第2号	印西市副市長定数条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	印西市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	印西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	工事請負契約の締結(大森小学校大規模改修工事)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	財産の取得(小中学校教育用パソコン等)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	財産の取得(小中学校机椅子)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	指定管理者の指定(印西市立木下学童クラブ、大森学童クラブ)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	指定管理者の指定(印西市立原山学童クラブ、高花学童クラブ、内野学童クラブ、内野第2学童クラブ)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	工事請負契約の締結(松山下公園総合体育館天井等改修工事)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	令和6年度印西市一般会計補正予算(第8号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
〈議案〉（委員会提出議案）																									
発委案第1号	印西市議会会議規則の一部を改正する規則の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発委案第2号	印西市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※○=賛成、×=反対、退=退席、欠=欠席、除=除斥(※地方自治法の定めにより本人等が関係する議案の採決に加われません。)、--=その他 ※議長(海老原作一)は採決に加わりません。

「土地区画整理事業」「脱炭素社会にむけての取り組み」等を研修

令和6年10月9日から11日まで宮城県富谷市、白石市、栃木県宇都宮市を視察しました。

富谷市

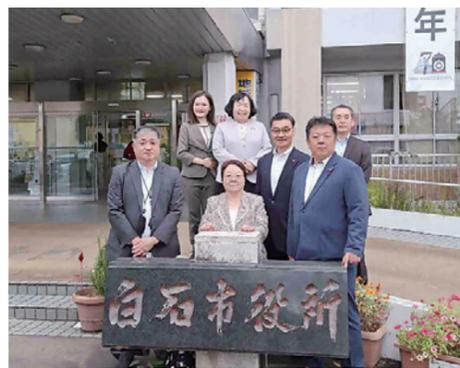
富谷市高屋敷西土地区画整理事業について研修しました。港や空港への交通アクセスに優れた拠点であることから、物流拠点を拡大、良好な工業用地の整備を行っています。



印西市の土地区画整理事業と比較すると土地所有者数などの違いがありますが、印西市の立地として成田空港の機能強化、北千葉道路の整備促進による各方面へのアクセス性の向上に対して優位性を有していることから、富谷市と近い環境であり、企業誘致面で参考になりました。

白石市

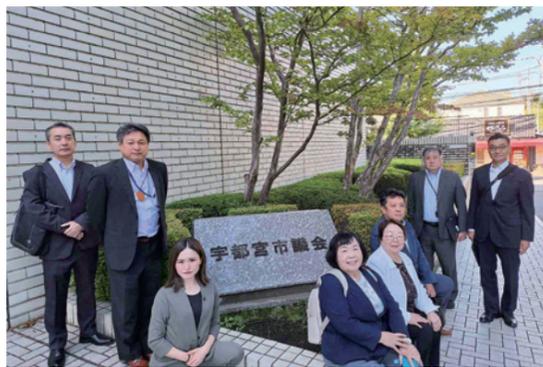
令和2年（仮称）白石中央スマートチェンジを計画、連結する形で「（仮称）道の駅しろいし」と「防災公園」の整備計画が策定されました。地の利を生かし、南東北の交流拠点、また東北地方の大規模災害時の防災拠点としての役割を目指しています。市の地域振興の取り組みに際し、



立地選定や施設形態について大いに参考となりました。

宇都宮市

令和3年に「ゼロカーボンシティへの宣言」を掲げ、実行している宇都宮市の実情を調査するために視察を行いました。「宇都宮市カーボンニュートラルロードマップ」を策定し、CO₂の年間排出量を2030年までに半分に減



らし、2050年には実質ゼロを目指す計画を立てています。住宅の高断熱化や太陽光発電および、蓄電システムの設置促進等の取り組みを行っています。印西市においても、太陽光発電等、できるものから実践していきます。今回の研修を活かし、脱炭素社会を目指していきたいと考えます。

建設経済常任委員会視察報告

文教福祉常任委員会視察報告

「食のまちづくり計画」「子ども遊び場整備事業」を研修

令和6年10月7日から9日まで、福井県小浜市、福井市、坂井市を視察しました。

小浜市

食のまちづくり計画とは
1、健康づくり 2、教育
3、産業活性化 4、食文化の継承を目指して制定され、幼少期にはキッズキッチンを



実施することで食事を作ることの喜びや、達成感、自己肯定感にも繋がる取り組みを行っています。食を通じて健康や教育、食文化の継承、理解度向上の一翼を担っていると思います。

福井市

遊戯広場で走り回る子どもたちの公園とはどのような遊具や造り、工夫がなされているのか、また企画や計画など学んできました。

遊具に関しては積雪2mになつた場合の高さの工夫、長いベンチや子どもが道路に飛び出ない為の工夫、芝生のクッション性も車いすの走行が可能で32ミリの高さのものにされており、子育て世代、公園利用者の声など反映された、



まさに利用者に寄り添った街ぐるみ公園と思われれます。

坂井市

地域共生社会の実現に向けて「誰もが住みやすいまち」を目指しており、市民の置かれた状況にかかわらず、全ての住民が支え合い、共に暮らす社会という理念のもと、住



民同士や地域コミュニティが助け合える環境を整えることに力を注いでいました。行政だけでなく、多方面から協力しながら、幅広い支援体制を築くことで、住民一人ひとりが安心して暮らせるまちづくりを進めていると思われれます。

議会

トピックス

北総地区市議会
正副議長会
議員研修会



令和6年10月18日、成田市市内において千葉北総地区市議会正副議長会議員研修会が開催され、印西市議会から20名の議員が参加しました。講師は清水克士氏で「議員の発言と国家賠償制度、市の求償権」と題し、講演がありました。まず議員の身分について整理すると、市議会議員は公選職であると同時に特別職の公務員でもあり、国または公共団体は、議員に対して求償権を有しています。暴言等による懲罰も国会は司法の審査対象外ですが、市議会では司法審査の対象となります。自らの発言に伴う責任を意識しながら、議会機能の強化を図っていくことが重要だと学びました。

正副議長の
動向

印旛管内市議会
正副議長連絡協議会
視察研修会及び定例会
会に参加



令和6年11月6日に宇都宮市議会の「宇都宮市議会災害等対応方針」の「開かれた議会の取り組み」についての研修に参加しました。災害時対応の一つには、タブレットを活用して、安否確認をアンケート形式で行い被災状況の把握・情報提供をするとしていました。また、開かれた議会への取り組みの一つには、小学生から高校生を対象に、地方自治・主権者教育等の視点を加えた議会を体験してもらい身近で開かれた議会の推進を図るとしていました。

討論
議案第2号

副市長の定数を
1人から2人へ

反対
高額報酬で複数人の専門職を雇用可能。若手雇用・研修も可能だ。将来的に1人体制に戻るなら専門職で充分。「攻めと守り」「横申を通す」役割は市長らが担い、部署横断案件にはチーム・組織を作るべき。民間のようなプロジェクトチームやオンライン連携も有効。2人体制は無駄な会議を増やし、意思決定を遅らせる可能性がある。民間企業を参考に、1人体制で効率化・責任明確化を図るべきだ。

賛成

市役所改革を進めていくには、庁内を横断的にみることもできる横断的の副市長の存在が必要不可欠であると考え。従来通りの縦割りの行政をやめ、市民ニーズに即応えられるような、市長をトップとした新しい形の市政運営が必要である。既存の概念にとらわれず、新しいことにチャレンジする風土を築いていくこと、その第一歩として副市長を2人体制にすることは大きな意義があると考え。

データセンター視察報告

令和6年11月14日、市内データセンターの視察に伺いました。敷地2・3ヘクタール、地上5階建ての施設は24時間監視と高度なセキュリティを備え、災害時の電力や通信のバックアップ対策、また耐震設計に配慮した、信頼性と持続可能性を両立した設計となっています。地域のデジタル中核拠点としての重要性を再認識し、今後も安定したインターネットサービスの供給を通じて、地域社会の発展にご尽力いただきたいと思えます。

千葉県八街市議会が視察に来庁

令和6年11月14日、千葉県八街市議会議員が、印西市議会に視察のため来庁。視察内容は「タブレット端末の導入及び運用に関して」でした。議会事務局の職員等が、導入に至った経緯や実際の運用方法、タブレット端末を導入したことによる効果などについて説明を行いました。



編集後記

全国的に少子高齢化が進む中、印西市は若い世代の流入とともに人口も微増傾向にあり、全国でも稀な好状況にあります。しかし、この好調も、いざれ国全体の少子高齢化の波に影響され、将来的には減少傾向に向かう、との予測も出ています。現在の良い状況を維持し、未来へつなげるために、議会一同、持続可能なまちづくりに向けて真摯に取り組んでまいります。「議会だより」は、より読みやすく、親しみを持っていただけるよう、令和6年度からフルカラー刷りとなりました。今後も工夫を重ね、本誌が市民の皆様と市政をつなぐ一助となるよう、充実した内容をお届けしてまいります。(加藤)

委員長 米井 重行
副委員長 林 勝利

委員 大崎 亜希
加藤 亮二
鈴木 博美
都築 真理子
櫻井 正夫
松尾 榮子
板橋 睦



また、災害時
用コンセント設
置や清掃活動、
植樹など地域社
会貢献の取り組
みも行なってい
ると伺い、大変
勉強になりました。
今後とも地域に
根付いた活動に
期待いたします。

「声の議会だより」
を作成しています



目が不自由など文字による情報入手が困難な方のために、「議会だより」をCDに録音した「声の議会だより」を印西市社会福祉協議会に委託し、作成しています。

配布を希望される方は、障がい福祉課 ☎0476(33)4639 までご相談ください。

生まれ育った印西市

船穂中学校

3年 秋谷 莉愛奈



私が通う船穂中学校は創立七十八年と市内の中学校の中で一番古く歴史のある学校です。私の祖父も母も船穂中学校に通っていました。母に今の印西市について聞いてみると、「たくさんの自然に囲まれて都内へのアクセスがしやすく、また商業施設がたくさんありとても住みやすい。」と言っていました。人口も十万人を突破し、住みやすい街ランキングでも上位に入っ

ています。

そんな印西市で生まれ育った私には心配なことがあります。それは、自然が少しずつ失われていることです。今まで見られていた虫やザリガニ、メダカなどの生物も減っているように感じます。草深のホタルも減ってしまったのか、以前は私の家の前の田んぼで毎年見ていたホタルもここ二、三年姿を見せなくなりました。近年、日本の夏は地球沸騰化と言われるほど、とても暑い夏です。環境破壊が進んでいることが、要因の一つだと思います。この印西市も例外ではありません。私は利便さを求めるだけでなく、元からあった自然豊かな印西市の良さを守りたいと思います。夏の夜の田んぼに出てホタルの光を見ながら、印西の自然を感じたい。そのために私達に何ができるのかを考えていきたいと思えます。

令和7年 第1回定例会 会期予定及び日程

令和7年第1回定例会は、2月17日(月)から3月17日(月)までの会期予定です。

最新の日程は、ホームページでご確認ください。

なお、インターネットによる本会議のライブ中継および委員会の録画中継を配信していますので、ご利用ください。

詳細については、議会事務局までお問い合わせください。

【印西市議会事務局】
☎0476(33)4614



いんざい君© 2011 Inzai City

日	月	火	水	木	金	土
2/9	2/10 議会運営委員会	2/11 建国記念の日	2/12	2/13	2/14	2/15
2/16	2/17 本会議(議案上程)	2/18 本会議(会派代表質問)	2/19 本会議(会派代表質問)	2/20 本会議(個人質問)	2/21 本会議(個人質問)	2/22
2/23 天皇誕生日	2/24 振替休日	2/25 本会議(個人質問)	2/26 本会議(個人質問)	2/27 予算審査常任委員会	2/28 予算審査常任委員会	3/1
3/2	3/3 予算審査常任委員会	3/4 予算審査常任委員会	3/5 予算審査常任委員会	3/6 総務企画常任委員会	3/7 文教福祉常任委員会	3/8
3/9	3/10 建設経済常任委員会	3/11	3/12	3/13 本会議(議案の採決)	3/14 議会運営委員会 正副委員長会議	3/15
3/16	3/17 本会議(議案の採決)	3/18	3/19	3/20 春分の日	3/21	3/22



「いんざい議会だより」は、誰にでも読みやすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。